



伯耆国「大山開山 | } 年祭」



2 0 1 8 年 、
大 山 開 山 1 3 0 0 年 。

よなごしんきんは、大山開山1300年祭を応援しています。

REPORT 2018

[ミニディスクロージャー]誌 米子信用金庫の現況
2018年9月期(平成30年4月1日~9月30日)



4月

●「地方創生ファンド」設立

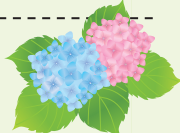


5月



- 「ちびっこ絵画展」開催
- 「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」ボランティア参加(今年度1回目)

6月



- 「信用金庫の日」観葉植物プレゼント



- 「第96期通常総代会」



- 「総代懇談会」開催

7月

●「よなっ子通信」開始



- 「第45回米子がいな祭」参加

8月

●「第2回地方創生CLOローン」取扱開始



9月



- 水鳥公園美化清掃ボランティア、中海アダプトプログラム参加



- 「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」ボランティア参加(今年度2回目)

地域活性化への取り組み

つなぐ力の発揮

このたび地域のお客さまとお客さまを当金庫の情報でつなぐ地域情報発信活動「よなっ子通信」の運営を開始しました。お取引先企業の特典サービスを当金庫のお客さまに対してご案内するもので、情報を発信する側にとってはPR効果、売り上げ増加のお手伝いとなり、受け取る側にとっては特典サービス付きの地域情報を取得していただけます。この情報はフリーペーパー、LINE、ホームページを介して発信していきます。

米子信用金庫は「地域で一番“ありがとう”と言われるコミュニティバンク」を目指すべき姿に掲げ、地域・お客さまの課題解決をサポートすることで、地域活力の創造に貢献してまいります。



お友達募集中!



LINE@
はじめました



創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼」の活用

このファンドは、信用金庫をメインバンクとする「創業・育成」や「成長(あるいは成長分野)」のステージにあるお取引先に対して、資本または資本性資金を直接供給することで、企業の成長を支援することを目的とし、信金キャピタル株式会社が運営をしています。

このたび当金庫の推薦により、各種金属の精密旋削加工を手掛ける山本金属工業株式会社様に対して投資が決定し、契約締結式を行いました。信金中央金庫の中国支店管内の信用金庫による推薦では第1号となります。



販路拡大支援への取り組み



地元以外にも、首都圏や山陽方面で開催されたイベントへ参加し、お客さまの販路拡大につながるよう取り組んでいます。

《9月》2018“よい仕事おこし”フェア(於:東京都)

《9月》第14回しんきん合同ビジネス交流会(於:岡山県) ※写真

基本方針

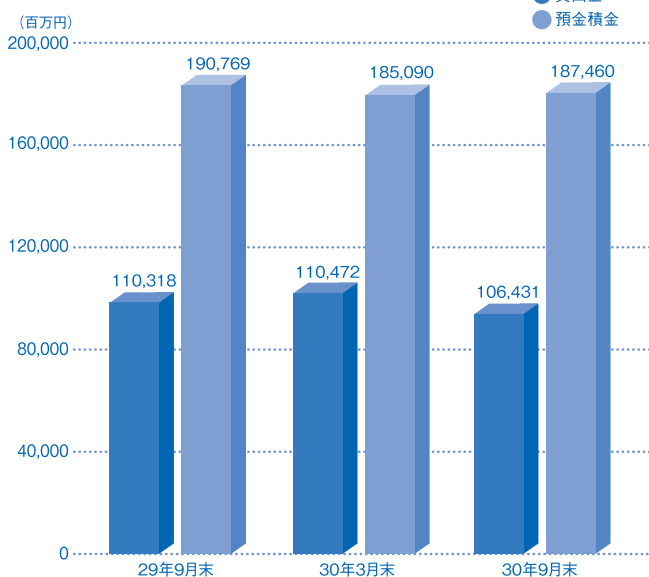
私達は協同組織の理念に基き、
地域社会の経済発展に寄与して、
豊かな住みよい郷土の建設に尽し、
大衆より愛される金庫になることを期する。

金庫概要 (平成30年9月末現在)

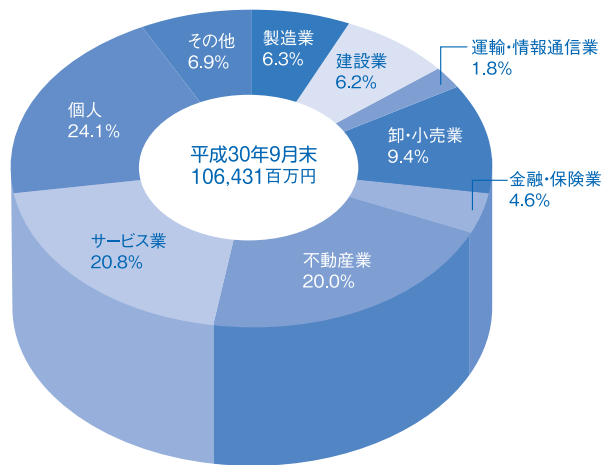
所在地	鳥取県米子市東福原2丁目5-1
設立	大正11年12月2日
出資金	2,197百万円
会員数	15,953名
店舗数	15ヵ店
預金積金残高	187,460百万円
貸出金残高	106,431百万円

YONAGO SHINKIN 平成30年9月期の実績

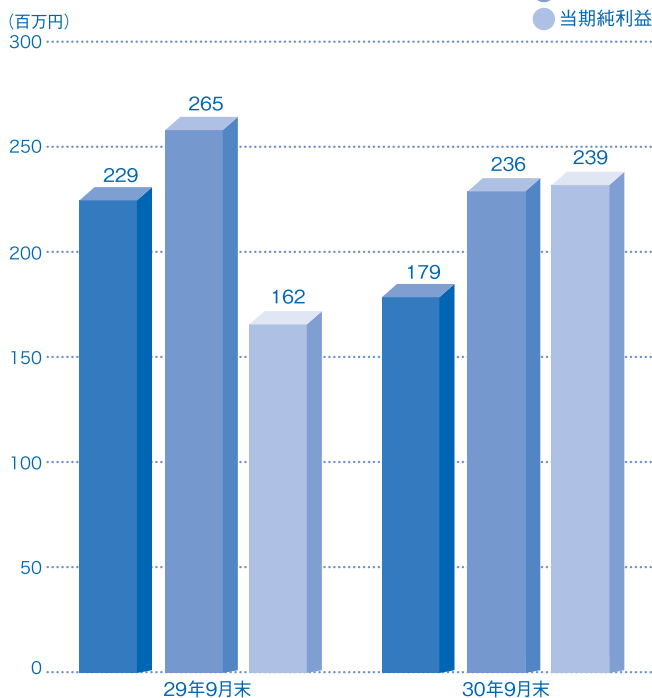
預金貸出金残高の状況



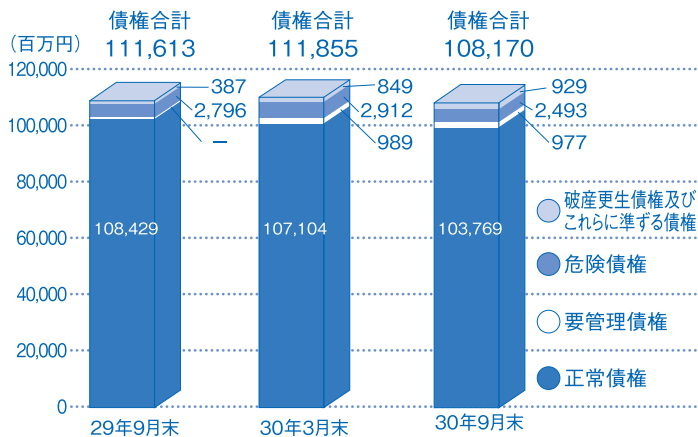
貸出金残高の割合



損益の状況



金融再生法ベースの区分による開示債権



(注) 上記の「金融再生法ベースの区分による開示債権」は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。平成30年9月末計数は、平成30年9月末を基準日として当金庫の定める資産査定基準に基づき債務者区分(※)の見直ししております。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)、危険債権(破綻懸念先の債権)、要管理債権(要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和していると認められる債権)、正常債権(債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権)

自己資本比率

	平成29年9月末	平成30年9月末
自己資本額	8,144百万円	7,509百万円
リスクアセット	90,825百万円	90,790百万円
自己資本比率	8.96%	8.27%

(注)9月末は仮決算のため、「信用金庫半期情報開示に関する基本的考え方」に基づく仮算定値です。

有価証券等の時価情報

①満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	種類	平成30年3月末			平成30年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	600	602	2	600	603	3
	その他	1,907	1,921	13	1,806	1,838	32
	小計	2,507	2,523	15	2,406	2,442	35
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	2,047	2,047	-	2,192	2,191	△0
	その他	1,100	1,095	△4	7,690	7,639	△50
	小計	3,148	3,143	△4	9,883	9,831	△51
合計	5,655	5,666	10	12,289	12,273	△16	

(注)1.時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

②その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	種類	平成30年3月末			平成30年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	38	26	12	37	26	10
	債券	12,330	12,027	303	10,901	10,644	257
	国債	3,135	3,090	44	2,339	2,308	31
	地方債	930	899	30	826	799	26
	社債	8,265	8,037	228	7,735	7,536	198
	その他	7,647	7,294	352	6,937	6,594	343
	小計	20,016	19,348	667	17,876	17,265	611
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	26	31	△4	26	31	△4
	債券	228	228	△0	1,434	1,442	△7
	国債	-	-	-	1,166	1,173	△6
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	228	228	△0	268	268	△0
	その他	12,197	13,495	△1,297	12,294	13,593	△1,299
	小計	12,452	13,755	△1,302	13,755	15,067	△1,311
合計	32,469	33,104	△634	31,632	32,333	△700	

(注)1.貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

③時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	平成30年3月末	平成30年9月末
非上場株式の貸借対照表計上額	347	367
投資事業組合出資金の貸借対照表計上額	57	67

(注)「売買目的有価証券」については該当ありません。

④運用目的、満期保有目的、その他の金銭の信託 ……該当ありません。

⑤ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

1.金利関連取引

(単位：百万円)

店頭	種類	契約額		時価	評価損益
		受取変動・支払固定	受取変動・支払固定		
金利スワップ	平成30年3月末	1,132	1,108	△11	2
	平成30年9月末	1,078	1,003	△8	2

(注)1.上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。2.時価の算定 割引現在価値等により算定しております。

⑥ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

1.金利関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	ヘッジ対象	契約額	契約額のうち1年超のもの	時価
金利スワップの特例処理	平成30年3月末	貸出金	722	676	△1
	平成30年9月末	貸出金	651	617	△0

(注)1.上記取引については特例処理を行っております。2.時価の算定 割引現在価値等により算定しております。

信用金庫は地域のために生まれた金融機関です

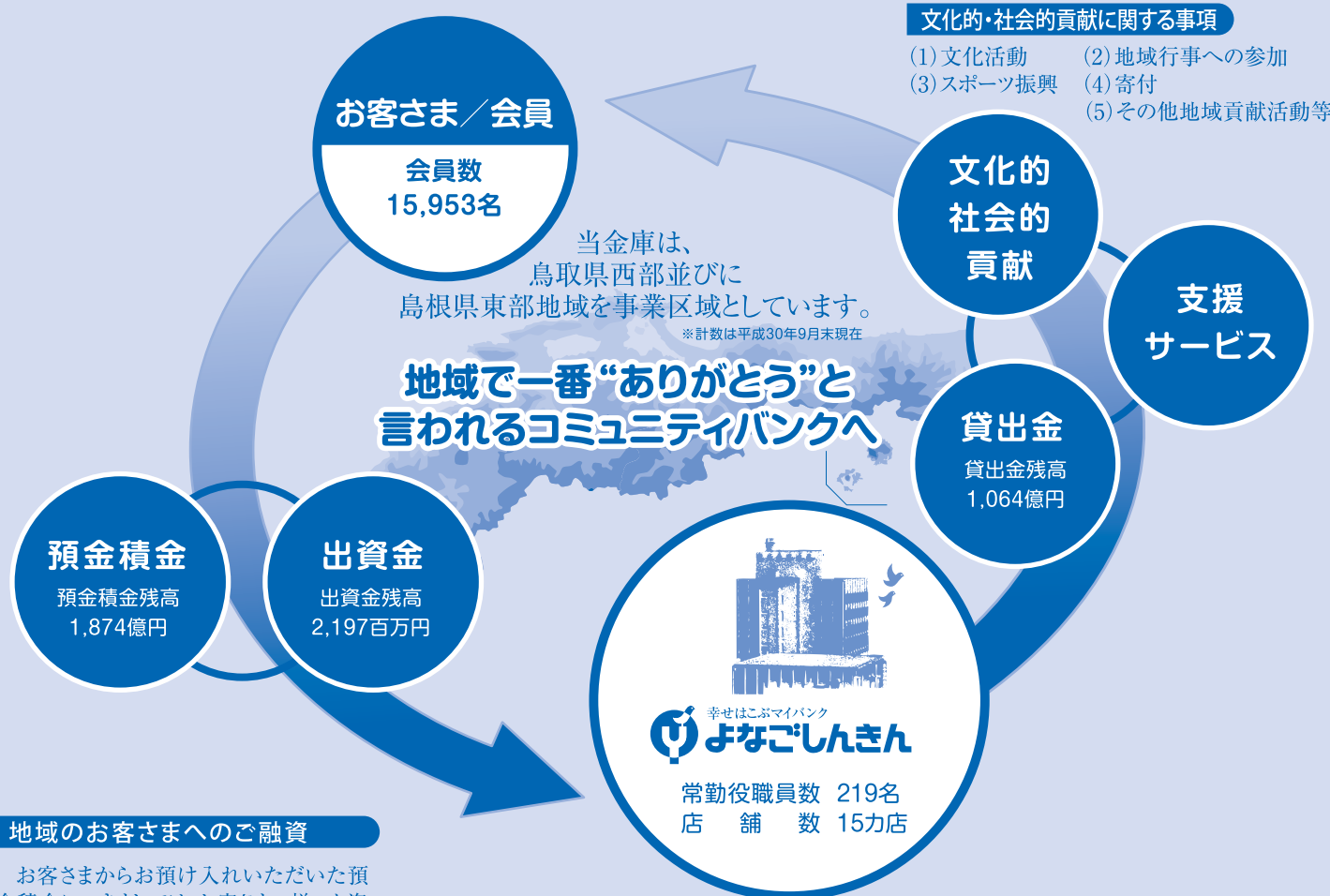
信用金庫は一定の営業地域内の個人事業主、中小企業の皆さまや、住民の方々を会員とする協同組織の金融機関です。株主の利益を追求する株式会社の銀行とは異なり、相互扶助、非営利を基本理念としています。

米子信用金庫は、地域の皆さまから大切な資金をお預かりし、会員の方々を中心とする地域の皆さまに資金提供することで、地域の活性化を図っていきます。また、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。



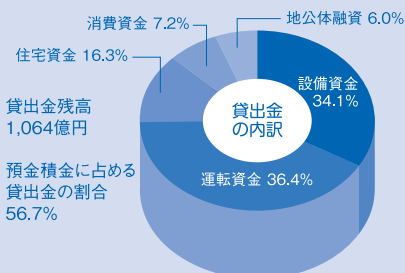
米子信用金庫創立90周年記念広報「まんがでわかる よなごしんきん」より

よなごしんきんは地域で一番“ありがとう”と言われるコミュニティバンクを目指し、基本方針に基づいた様々な活動を続けています



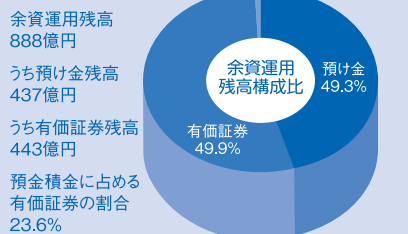
地域のお客さまへのご融資

お客さまからお預け入れいただいた預金積金につきましては、お客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しております。企業の設備資金に362億円、運転資金に387億円、地方公共団体に64億円をご融資しており、また、個人のお客さまには、住宅資金関連に173億円、消費資金に76億円をご融資しております。



貸出以外の運用

お客さまからお預かりした資金をご融資のほか、信金中金預け金や有価証券で運用しております。有価証券の運用については、安全性・収益性に配慮し、市場動向を考慮した運用を行っております。



※余資運用残高とは、有価証券、信金中金預け金等をいいます。

地域の活性化

当金庫は金融仲介機能を発揮し、地域の活性化につながるさまざまな取り組みを行っています。商店街創業相談窓口の設置や、日本政策金融公庫と連携して創業支援に取り組んでいる他、購入型クラウドファンディング紹介業務を通じて、事業者の皆さまの新たな商品やサービスを全国に向けて発信するツールとして、また本格的に商品を発売する前のテストマーケティングにご活用いただいております。またお客さまへの販路拡大支援として各種ビジネスフェアへ参加したり、多様化するお客さまの資金ニーズにお応えするよう、学校寄付型私募債の引き受けなども行っております。さらには外部機関とも連携し、創業分野に留まらず、事業再生支援・補助金/助成金の活用支援等、お客さまの抱えるあらゆる課題解決のサポートをしています。

また観光面の支援として、信金ネットワークを活用した継続的な皆生温泉観光宣伝活動に取り組んでいる他、今年には伯耆国「大山開山1300年祭」にあたり様々な場面で広報協力を実施し、祭りの機運が盛り上がるよう活動しています。

地域密着型金融に関する取り組み状況

地域密着型金融の推進に関する当金庫の基本方針

『お客さま・地域社会・当金庫という三方の利益に結びつく活動を継続的に行なう。』

具体的な取り組み

①ライフステージに応じたお取引先企業の支援強化

●創業ステージ

- ◎本町支店、境港支店へ「商店街創業相談窓口」設置
- ◎日本政策金融公庫との創業支援に関する業務提携
- ◎鳥取県産業技術センターとの連携協力
- ◎補助金の申請支援
- ◎購入型クラウドファンディング紹介業務

●成長・安定ステージ

- ◎各種ビジネスフェア参加

●再生・経営改善ステージ

- ◎ビジネスサポート部によるコンサルティング機能の発揮
- ◎外部専門機関との連携

②中小企業に適した資金供給手段

●担保、個人保証に過度に依存しない融資に向けた取り組み

- ◎「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み
- ◎信用金庫保証付私募債の引き受け
- ◎動産・債権譲渡担保融資
- ◎無担保スピードローンの取り扱い
- ◎第2回よなごしんさん地方創生CLOローンの取り扱い

③個人のみなさまをサポート

●お客さまのライフステージに合わせたご提案

- ◎お客さまの身近な専門家としてお客さまと向き合い、営業店と本部で相談体制を整備

④地域活性化のコーディネーターとしての取り組み

●「よなごしん通信」の発信

- ◎地域のお客さまとお客さまを当金庫の情報でつなぐ地域情報発信活動

●よなごしんさんポイントカードの発行

- ◎ポイントカードを使った地元でお金が循環する“お金の地産地消”による地域応援

●「大山開山1300年祭」の広報活動に協力

- ◎観光面からの地域活性化支援

お客さまの利便性向上に向けた取り組み

お客さまのニーズに合った商品、各種相談の受付体制などを充実させることにより、お客さまの利便性向上に取り組んでいます。

◆標準傷害保険「介護補償プラン・キッズプラン」取扱開始（4月） ◆外貨建て終身保険「ふるはーとJロードグローバル」取扱開始（6月）

◆イオン菅田店ATMコーナー新設（7月）

金融円滑化への取り組みについて

1.地域金融円滑化のための基本方針について

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまの金融の一層の円滑化に向けた取り組みを強化するため、以下の方針に基づき、地域における金融仲介機能の最大限の発揮に務めてまいります。

取組方針

地域の中小企業および個人のお客さまへの金融仲介機能の提供は、地域に根ざして金融事業を展開する信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。当金庫は、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題・課題を十分に把握し、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2.申込み、相談の受付体制の整備

- ①「金融円滑化対応担当者」を各店長とし各営業店の融資相談窓口「金融円滑化窓口」を設置しております。
- ②金融円滑化対応室に「金融円滑化対応フリーダイヤル」を設置して、お客さまからのご相談に対応しています。

3.金融円滑化への取り組み状況について

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額及び件数（平成30年9月末現在）

（単位：件、百万円）

	債務者が中小企業者である場合		債務者が住宅資金借入者である場合	
	件数	金額	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	3,259	111,098	75	836
うち、実行に係る貸付債権	3,010	104,142	57	682
うち、謝絶に係る貸付債権	72	2,137	2	17
うち、審査中の貸付債権	24	728	1	5
うち、取下げに係る貸付債権	153	4,088	15	131

注)上記数値は金融円滑化法が施行された平成21年12月以降の累計数値です。

詳しくは当金庫ホームページで公表しています。 <http://www.yonagoshinkin.co.jp/>



店舗所在地

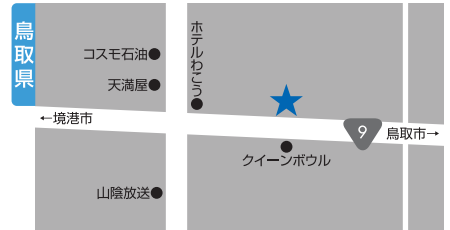
平成30年11月1日現在



本町支店 米子市東倉吉町40
☎0859-22-5111 FAX.0859-32-5905



東支店・南出張所(店舗内店舗)
米子市富士見町1丁目15
☎0859-22-2278 FAX.0859-32-8538



本店営業部 米子市東福原2丁目5-1
☎0859-33-1245 FAX.0859-33-1301



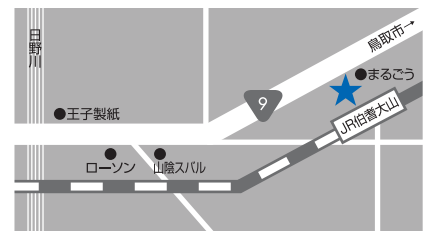
西支店 米子市旗ヶ崎2丁目20-37
☎0859-22-3183 FAX.0859-22-3194



北支店 米子市東福原6丁目12-9
☎0859-34-0521 FAX.0859-34-0619



弓ヶ浜支店 米子市夜見町1925-3
☎0859-24-0522 FAX.0859-24-0959



日野橋支店 米子市蚊屋200-53
☎0859-27-5711 FAX.0859-27-5757



淀江支店 米子市淀江町淀江566-7
☎0859-56-2721 FAX.0859-56-2722



境港支店 境港市元町114
☎0859-44-4321 FAX.0859-44-4322



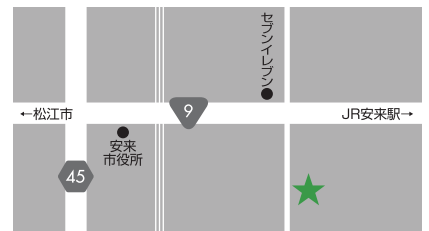
赤崎出張所 東伯郡琴浦町赤崎1099-1
☎0858-55-0621 FAX.0858-55-7068



松江支店・松江北支店(店舗内店舗)
松江市灘町1-7 松江プラザビル6F
松江支店☎0852-23-7711 松江北支店☎0852-24-3711
両店舗共通 FAX.0852-23-7712



東出雲支店 松江市東出雲町錦新町7丁目1-3
☎0852-52-2323 FAX.0852-52-2324



安来支店 安来市安来町1137-3
☎0854-22-2660 FAX.0854-22-2656



[本部] 米子市東福原2丁目5-1 ☎0859-33-1241

- お客様相談室 ☎0120-475-818
- ローン・資産運用等 ☎0120-475-005
- ご相談窓口 ☎FAX.0120-475-160



よなごしんきんは

伯耆国「大山開山」年祭

を応援しています